

吹付けコンクリート用 減水剤 FTN-10

JIS A 6204 (コンクリート用化学混和剤) 減水剤 標準形 I 種

はじめに

FTN-10 は、一般吹付けコンクリート用の減水剤です。

FTN-10 をベースコンクリートに添加し、急結剤デンカナトミックシリーズ (デンカ社製) と併用することにより、吹付けコンクリートの施工性および品質を改善することができます。

FTN-10 の特長

- 単位水量を低減できます。
- ポンプパビリティーが向上し、施工性を改善できます。
- 吹付けコンクリートの付着性が向上し、はね返りを低減できます。
- 初期および長期強度が向上します。

JIS A 6204 による性能評価例

項目		JIS A 6204 減水剤 標準形	
		規定値	FTN-10
減水率 (%)		4 以上	8
凝結時間の差 (分)	始発	-60 ~ +90	+5
	終結	-60 ~ +90	+5
圧縮強度比 (%)	材齢 7日	110 以上	125
	材齢 28日	110 以上	118
長さ変化比 (%)		120 以下	99

使用材料 セメント: 普通ポルトランドセメント 3 種等量, 細骨材: 陸砂, 粗骨材: 碎石 2005, 混和剤使用量 C×1.0%

主成分および性状

名称/種類	主成分	密度 (g/cm ³ , 20°C)	外観	塩化物イオン量 (%)	全アルカリ量 (%)
FTN-10/減水剤 標準形 I 種	ポリエチレングリコール系化合物	1.020 - 1.050	褐色液状	0.00	0.0

塩化物イオン量および全アルカリ量は分析値例です。

使用方法

- FTN-10 の標準使用量は、結合材に対して 1.0 ~ 1.5% です。これ以外の使用量の場合は、弊社までお問い合わせ下さい。なお、使用量は、使用材料、配合、練混ぜ方法、温度などの諸条件により異なる場合がありますので、目標とするコンクリートが得られるように試し練りによって決定して下さい。
- FTN-10 は、単位水量の一部として練混ぜ水に混合してご使用下さい。
- FTN-10 は非空気量連行性ですが、ベースコンクリートの空気量が過多の場合は弊社消泡剤を、また AE コンクリートとする場合は弊社空気量調整剤を用いて、所定の空気量に調整することができます。

使用上の注意事項

- 雨水や異物が入らないように、また、凍結しないように保管してください。もし、凍結した場合には、徐々に温め、融解・攪拌後ご使用ください。
- 取扱いに際しては、ゴム手袋や保護メガネなどの保護具を着用してください。
- 皮膚に付いた場合には、速やかに上水道水で十分洗い流してください。眼に入った場合は、眼をこすらず直ぐに上水道水で十分洗眼した後、医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合は直ぐに吐かせ、多量の飲料水を飲ませた後、さらに吐かせ、医師の診断を受けてください。

- ・廃棄する場合は、産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
- ・詳細な情報が必要な場合は、弊社の製品の安全データシートをご参照ください。

モルタルの凝結試験結果例

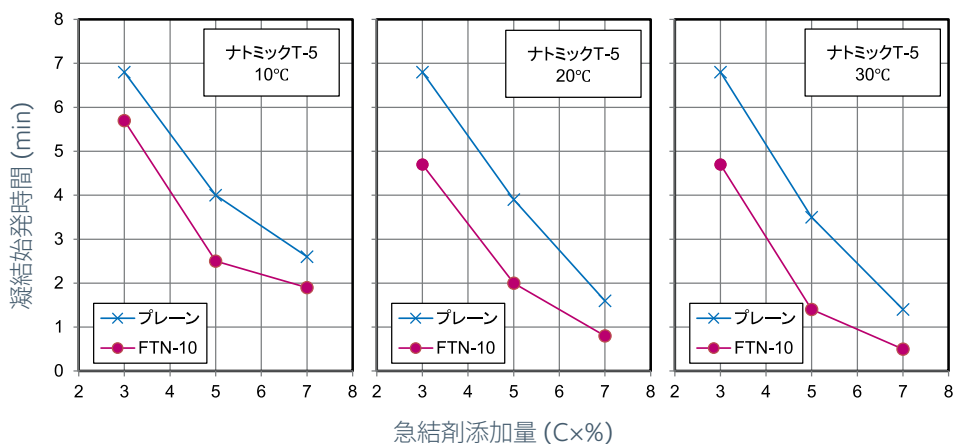
【使用材料】 C 普通ポルトランドセメント, S 姫川水系川砂

混和剤 FTN-10, 急結剤デンカナトミック T-5 (デンカ社製)

【試験条件】 20°C における目標フローは 210±10mm とした。10°C および 30°C は、20°C と同一配合で試験を行った。

【試験配合】 プレーン: W/C 57%, S/C 2.5 FTN-10: W/C 50%, S/C 2.5, FTN-10 使用 C×1.0%

【試験結果】



吹付け試験結果例 一般吹付けコンクリート

【使用材料】 C 普通ポルトランドセメント, S 砕砂, G 砕石 2005

混和剤 FTN-10, 急結剤 デンカナトミック T-5 (デンカ社製)

【試験結果】

配合種類	試験配合								フレッシュ性状			吹付け 圧縮強度 (N/mm ²)		
	W/C (%)	s/a (%)	単体量 (kg/m ³)				混和剤 FTN-10 (C%)	急結剤 T-5 (C%)	スランブ (cm)			プルアウト 24時間	コア 7日	コア 28日
			W	C	S	G			練上り	30分後	状態			
示方配合	58.9	60.0	212	360	1081	698	-	7	15.0	10.0	粗く崩れる	-	-	-
単位セメント量増加	55.8	60.0	212	380	1073	689	-	7	14.5	12.0	粗い	7.75	20.6	31.7
単位水量低減	53.6	60.0	193	360	1110	718	1.0	7	15.0	14.0	良好	8.63	22.8	34.9

gcpat.com | 商品に関する問い合わせ: asia.enq@gcpat.com

GCPケミカルズ株式会社

東京事務所 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1 丁目 8 番 10 号 クリエイトビル 6 階 Tel: 03 (5226) 0231 Fax: 03 (3239) 2251
 技術部 〒243-0807 神奈川県厚木市金田 100 番地 Tel: 046 (225) 8877 Fax: 046 (221) 7214

弊社は、本情報がお役に立つことを願っております。本書に記載されている情報は正当および正確とみなされるデータおよび情報に基づいており、使用者の考察、調査、および検証に役立てていただくために提供するもので、弊社は結果が得られることを保証するものではありません。弊社が提供するすべての商品に適用される販売条件と合わせてすべての記載事項、推奨、または提案事項をよくお読みください。記載事項、推奨、または提案事項はいかなる特許、著作権、またはその他の第三者の権利を侵害するような使用を意図するものではありません。

GCP Applied Technologies Inc., 米国 02140 マサチューセッツ州ケンブリッジ ホワイトモア通り 62

© Copyright 2017 GCP Applied Technologies, Inc. All rights reserved. | Printed in Japan | 02/17 | 250-FTN-11



gcp applied technologies